



記者発表

令和3年5月13日

福島河川国道事務所

出水期に備えて地域の安全のために
～水門等水位観測員講習会を開催します～

福島河川国道事務所では、これから迎える出水期に備えて、阿武隈川の本川や支川の堤防に設置している水門等(水門、樋門、樋管、陸閘)の操作などを担う水門等水位観測員を対象に、施設の適切な操作や運用、点検整備について確認し、近年発生した洪水被害などの状況も踏まえ、出水時に迅速かつ的確に対応できるように、本講習会を開催します。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要な対策(マスク着用、距離確保、手指消毒、換気、開催場所の分散化、講習時間の短縮化、1講習の少人数化)を講じたうえで講習を実施します。

1. 開催日時・参加予定人数・場所
別紙参照

2. 講習会の主な内容
・水門等水位観測員の業務
・水門等の点検・操作の留意点
・近年の洪水状況

3. 取材受付
・取材にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受付時の検温、マスク着用、手指消毒、密集を避けるための距離確保、換気等の必要な措置にご協力をお願いします。

※福島河川国道事務所が管理する河川の延長は、阿武隈川を始め、広瀬川、摺上川、松川、荒川、笹原川、釈迦堂川の134.805kmに及びます。この区間には、福島河川国道事務所が地域の方へ委嘱した水門等水位観測員及び自治体へ操作委託のうえ操作員が配置された水門等が、182施設あり、洪水時にはこれらの施設を操作することで、地域の被害軽減に役立っています。

(発表記者會：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山記者クラブ、須賀川記者クラブ)

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島県福島市黒岩字榎平36 TEL 024(546)4331(代)

副所長(河川) なかむら としや 中村 敏也 (内線204)

河川管理課長 たかはし たかし 高橋 隆 (内線331)

別 紙

【開催日時・参加予定人数・場所】

(1) 二本松地区

①日 時：令和3年5月16日（日） 10：30～11：30（40名）

①場 所：福島県男女共生センター4階第2研修室（二本松市郭内1丁目196-1）

(2) 須賀川地区

①日 時：令和3年5月16日（日） 15：00～16：00（26名）

②場 所：須賀川市東公民館2階講堂（須賀川市和田字柏崎44）

(3) 福島地区

①日 時：令和3年5月23日（日） 1回目 9：30～10：30（26名）

2回目 11：00～12：00（25名）

②場 所：コラッセふくしま3階企画展示室（福島市三河南町1番20号）

(4) 伊達地区

①日 時：令和3年5月23日（日） 1回目 14：30～15：30（26名）

2回目 16：00～17：00（26名）

②場 所：伊達ふれあいセンター1階多目的ホール（伊達市箱崎字川端7）

(5) 郡山地区

①日 時：令和3年6月6日（日） 1回目 11：00～12：00（28名）

2回目 13：30～14：30（31名）

3回目 15：00～16：00（32名）

②場 所：郡山労働福祉会館3階大ホール（郡山市虎丸町7-7）